

劇場・音楽堂等の役割と機能について

■ 劇場・音楽堂等に求められている役割について

[劇場法や活性化指針における記載]

- ・文化芸術を継承し、創造し、発信する場
- ・地域の文化拠点
- ・心豊かな生活を実現するための場
- ・新しい広場
- ・世界への窓
- ・社会包摂の機能を有する基盤



心豊かな国民生活及び活力ある地域社会の実現並びに国際社会の調和ある発展

文化を創る

文化芸術を継承し、創造し、発信するとともに、実演芸術を支える専門的人材を養成し、確保すること

文化を届ける

多様で質の高い実演芸術に触れる機会を提供するとともに、誰もが文化芸術に参加し享受できる環境を整えること

地域を支える

地域における文化芸術活動の拠点として多様な主体の活動を支えるとともに、人々の交流やつながりを生み出し、地域コミュニティの形成や発展に寄与すること

世界とつなげる

国際文化交流を通じて、地域と世界を結び付け、国際社会の発展に寄与すること

こうした役割も踏まえつつ、多種多様な劇場・音楽堂等の活動を整理する観点として、以下の3つの機能を提示

■ 3つの主な機能について

- 劇場・音楽堂等の多様性を踏まえ、劇場・音楽堂等が果たしうる主な機能ごとに役割や必要な取組等を整理する
- 各施設が自らのミッションや地域の実情に応じて機能強化・取組の重点化を図る際の参考とできるようにする
- どれかに「当てはめる」「分類する」ものではなく、各館の方向性・ベクトルの参考となるものとする
- 複数の機能を備えることも想定される。また、機能によって序列化を図るものではない

⇒ 各施設が自らのミッションに応じ、中核的に担うべき機能、重視すべき取組を検討・選択しやすくするための整理軸として活用できるように示す

・創造発信機能

優れた実演芸術の創造と発信を通じ、新たな芸術表現や文化的価値を生み出し、国内外に広く発信する

・鑑賞機会提供機能

多様な公演の企画・受け入れ等を行い、良質な実演芸術に触れる機会を地域住民に提供することで、文化芸術へのアクセスを確保する

・地域交流・活動促進機能

地域住民や文化団体等の活動の場として施設を提供し、地域の文化芸術活動や交流を支える

3つの機能の特徴について（案）

- 今後の指針改正や機能強化の在り方等を検討するに当たり、各機能の特徴や重点について、以下のとおり、役割や成果、活動等の観点から整理・明確化してはどうか。

	創造発信機能	鑑賞機会提供機能	地域交流・活動促進機能
果たすべき役割	文化芸術の継承・創造・発信	文化芸術へのアクセスの確保	地域の文化活動・交流の場の提供、 機会の創出
期待される成果	・新たな作品や芸術表現の創出 ・創造人材の輩出	・鑑賞機会の充実 ・文化芸術への関心向上	・地域住民の文化芸術活動の活性化 ・地域住民の交流促進とコミュニティ 形成への寄与
特に力点をおく活動	・自主制作、共同制作 ・創作支援 ・国内外への発信	・招聘公演 ・鑑賞者拡大（アウトリーチ等）	・貸館 ・地域団体の活動支援 ・交流事業 ・地域課題を踏まえた取組
特に必要となる人材の専門性	・芸術的価値の創出・提示 ・成果の国内外への発信・ブランディング	・地域ニーズを踏まえた事業の企画 ・観客開発のためのマーケティング	・多様な主体をつなぎ支えるための ファシリテーション
特に必要となる連携	・アーティスト・実演芸術団体 ・他の劇場・音楽堂等 ・海外の文化機関	・アーティスト・実演芸術団体 ・学校、地域の文化・社会教育施設	・地域住民、地域の文化芸術団体 ・自治会、まちづくり団体等 ・福祉関係機関、NPO等

※たとえば企画制作や舞台技術に関する専門性のように、各機能に共通すると考えられるものについては記載していない

各機能の特徴を踏まえた取組の検討に向けた整理（案）

- 今後の指針改正等の検討に当たり、すべての機能において共通する事項と、機能ごとにさらに具体化・検討が必要と考えられる事項について、以下のとおり整理してはどうか。
- また、各機能の特徴は、どのような事項にどのような観点で反映していくことが考えられるか。

■ 基盤的事項

劇場を支える基盤であり、すべての機能に共通して求められると考えられる事項

- 運営方針の明確化
- 社会的包摂・アクセシビリティ
- ICT・デジタル活用
- 評価
- 経営基盤の強化
- 安全管理

■ 機能ごとの特徴を踏まえて整理すべき事項

対象や重点の置き方など、各機能の特色・違いが出る事項（指針において書き分けが必要な観点）

- 専門的人材の育成・確保
 - 求められる専門性
- 普及啓発
 - 実施目的・対象となる活動（創造活動への参加、鑑賞習慣の形成、地域文化活動への参加促進等）
- 他機関・他分野との連携、地域との連携
 - 連携目的・連携先（他の劇場、芸術団体、教育機関、福祉機関、地域団体等）
- 国際交流
 - 交流目的（共同制作、招聘公演、多文化共生等）
 - 交流相手（海外機関、外国人居住者等）
- 調査研究・アーカイブ
 - 調査・記録・継承の対象（作品・創作過程、公演実績、地域文化活動等）

※特に、機能ごとの特徴を踏まえて整理すべき事項については、今後の検討において、さらに具体化・詳細化していく必要。